

講師紹介



Name

長野 匠吾

Birth.

1984.11.9

Born

大垣市

Live

大垣市

Company

株式会社中部創建
(大垣市)

Studies history

西部中学校
大垣の高校の商業科
土岐市の自動車専門学校

Work history

愛知県の自動車関連会社
今に至る

INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

損害保険事業(交通事故や台風などで壊れた被害物の修繕工事)や官公庁事業(交通安全施設、路面標示の設計施工)や民間事業(外構やリフォーム工事)を行っています。

自分自身は、取締役として、会社内のルールを決めたり、従業員の皆さんが働きやすい会社になるようにする仕事をしています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

毎日学校へ遊びに行ってるような感覚でした。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

父親が会社の創業者ですが、幼いころから会社で働く両親を見ていましたので、いずれは自分も同じようにここで働くということは意識していました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

都会で人が多い中、忙しく働くことはあまりイメージできず、自分には都会は合わない、地元がいいと思っていました。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

自然豊かでとても住みやすい環境だと思います。また、買い物等の普段の生活には特に不自由はないです。道路や電車、新幹線もあり、交通のアクセスも良く、用事があれば都会に行けてすぐに出ていくことができるところです。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

働くためにはいろいろなことを知っていないといけないと思いましたし、まずは社会人として外で務めたいと思い、建設関係以外に興味があった、自動車関連へ就職して社会勉強をしました。畑違いと見られがちですが、ものづくりの視点では通ずるものがあり、とても勉強になりました。また、仕事に就く前段階での専門学校で国家資格を含め、色々な資格を取ったことが役立っています。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

営業、打合せなど、現場の段取り、現場での作業等、やるものがたくさんあり、外仕事なので夏は暑く、冬は寒くてとても大変です。一つとして同じ現場はありませんので、臨機応変に対応することが必要となります。建設物、構造物は壊さない限り、半永久的に残っていきます。自分の作ったものが世の中に残っていくことが、とてもやりがいがあると思います。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

建設業界の会社に就職するためには、工業高校や工学部のある大学に行って機械の勉強や工業系の資格を取っておくと良いかもしれません。また、いろいろな経験をして、もっと社会の仕組みや人間関係を学んでおくの良いと思います。

